

白馬村図書館と読書に関するアンケート調査

結果報告書

令和3年10月

白馬村教育委員会事務局

生涯学習スポーツ課

白馬村図書館では、今後の運営の参考とさせていただくために、白馬村民を対象としたアンケート調査を下記のとおり実施しました。

調査結果をまとめましたので、報告します。

※本アンケートは無作為抽出によるものではないため、調査結果は村民全体の状況を示すものではなく、本アンケートの回答者の回答状況にとどまります。

調査にご回答いただいた皆様、誠にありがとうございました。

■調査の概要

(1) 調査対象

白馬村民(村外に居住する白馬高校生を含む)

(2) 調査方法

- ①インターネットにアンケートフォームを開設
- ②白馬村図書館及び白馬村保健福祉ふれあいセンター1階にアンケート用紙と回収箱を設置。

(3) 周知方法

- ①広報はくば9月号
- ②白馬村行政ホームページ
- ③白馬村行政フェイスブックページ
- ④白馬村図書館フェイスブックページ
- ⑤白馬中学校・白馬高等学校の生徒に依頼

(4) 調査期日

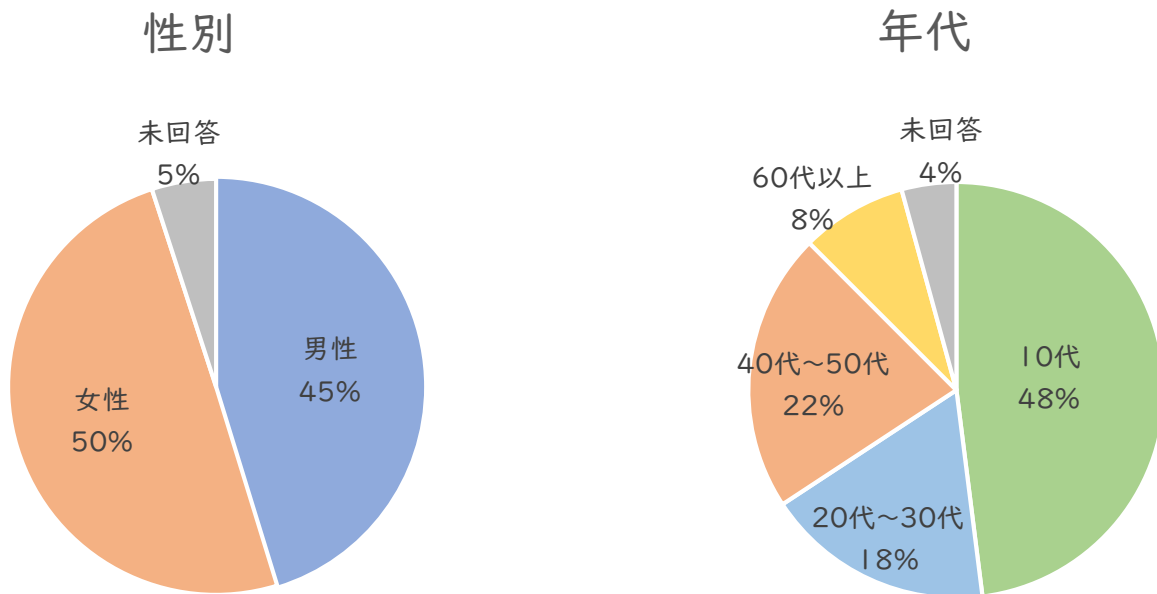
令和3年8月26日～令和3年10月19日

(5) 回答者数

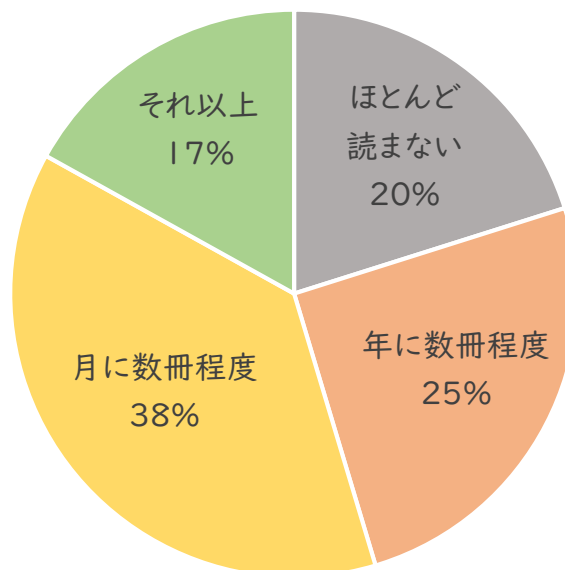
400人(令和3年10月1日時点の人口に占める割合:4.7%)
<オンライン:317人(79.3%)、アンケート用紙:83人(20.7%)>

■ 回答結果

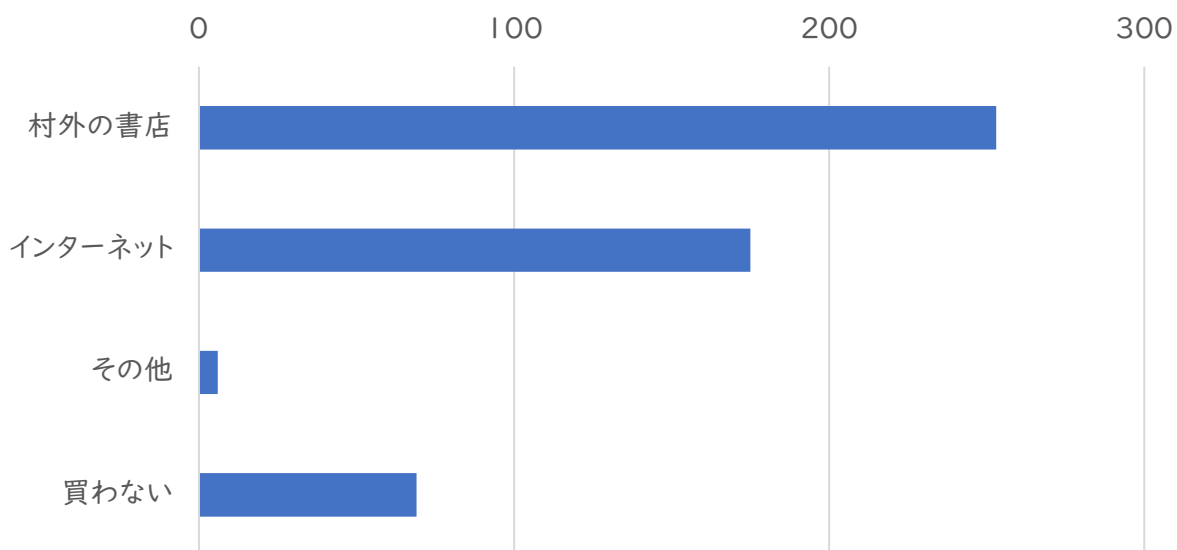
1. 回答者の属性



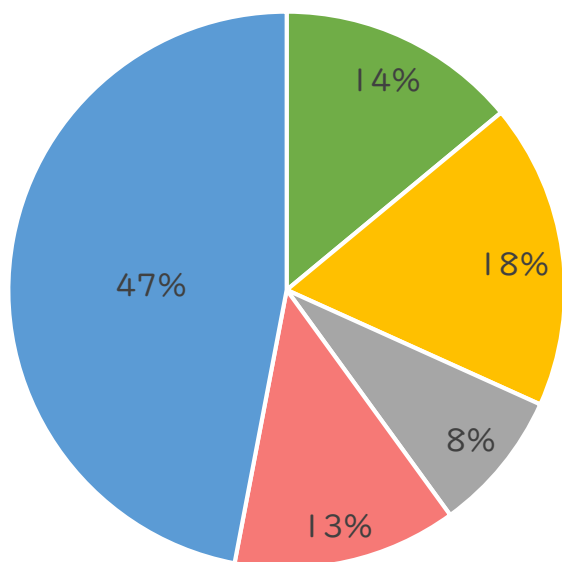
2. どれくらい本を読んでいますか？



3. 本をどこで買いますか？

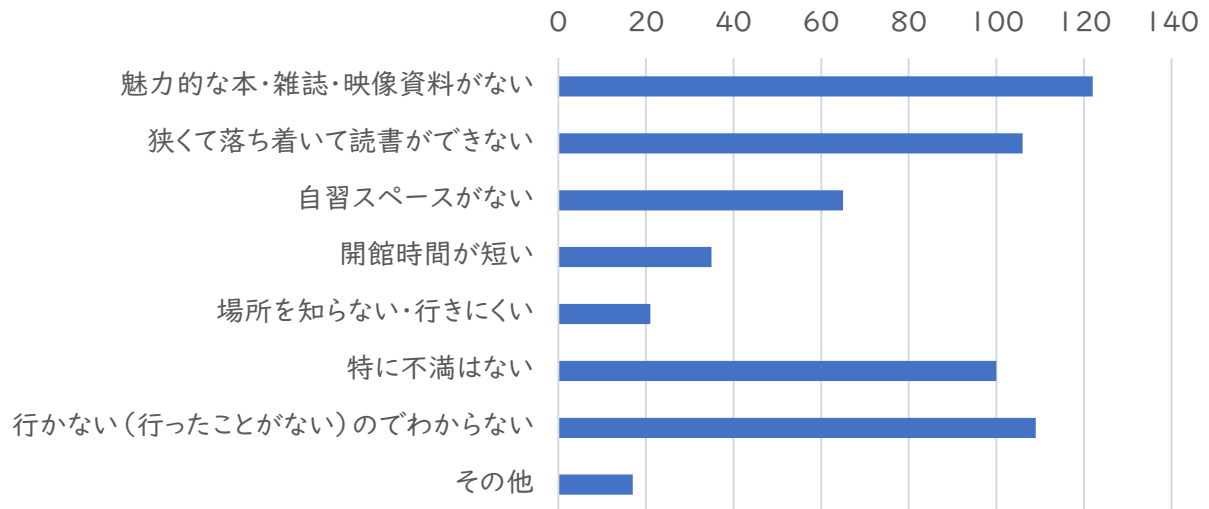


4. 図書館を利用していますか？



- 白馬村図書館を月に1度以上の頻度で利用している
- 白馬村図書館を年数回程度利用している
- 他市町村の図書館は利用しているが、白馬村図書館は利用していない
- 学校の図書室は利用しているが、白馬村図書館は利用していない
- 図書館を利用していない

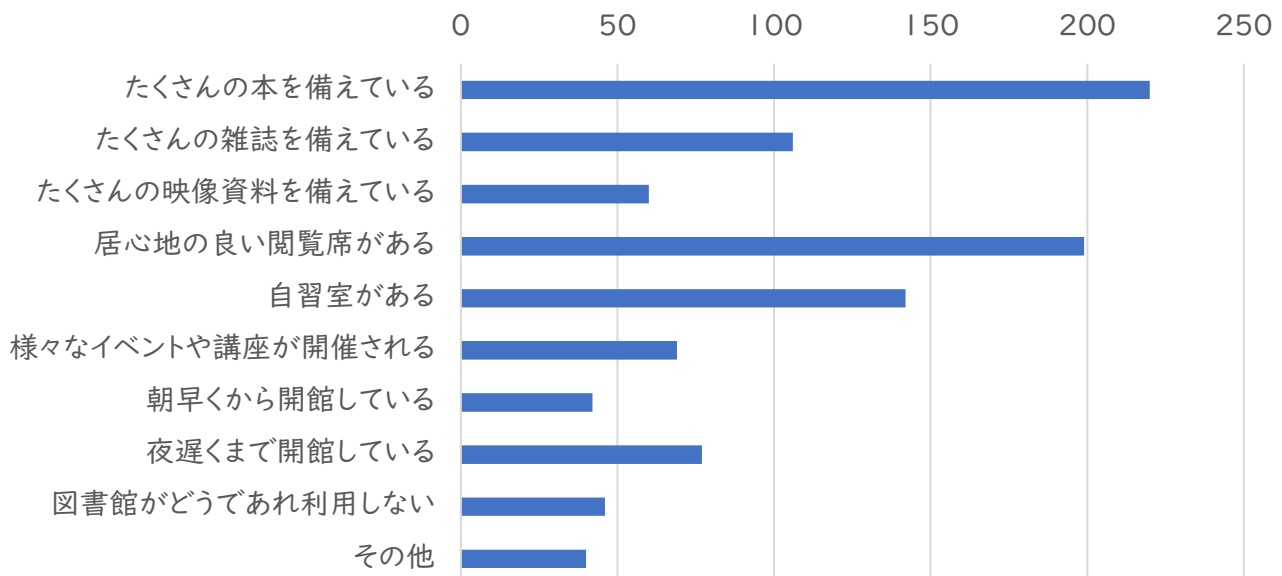
5. 白馬村図書館について不満に思うことは何ですか？



その他(自由記述)

暗い／古い／小学生がうるさい／閉館時間が早い／イベントがない／子連れでゆっくり過ごせない 等

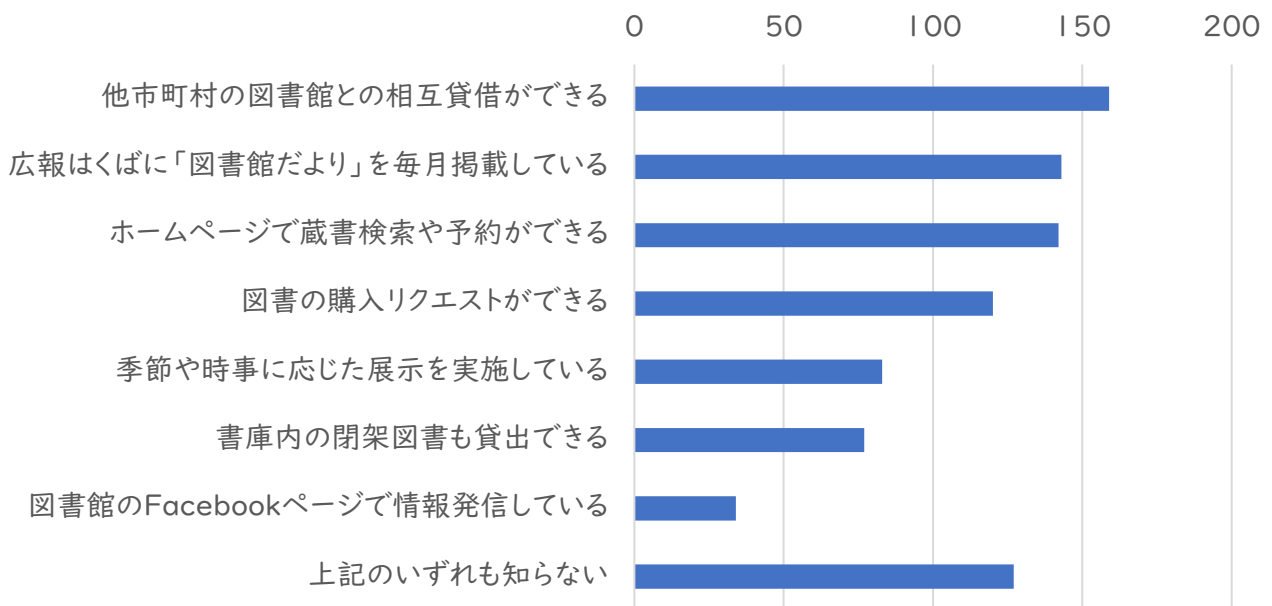
6. どういった図書館になれば利用頻度が増えますか？



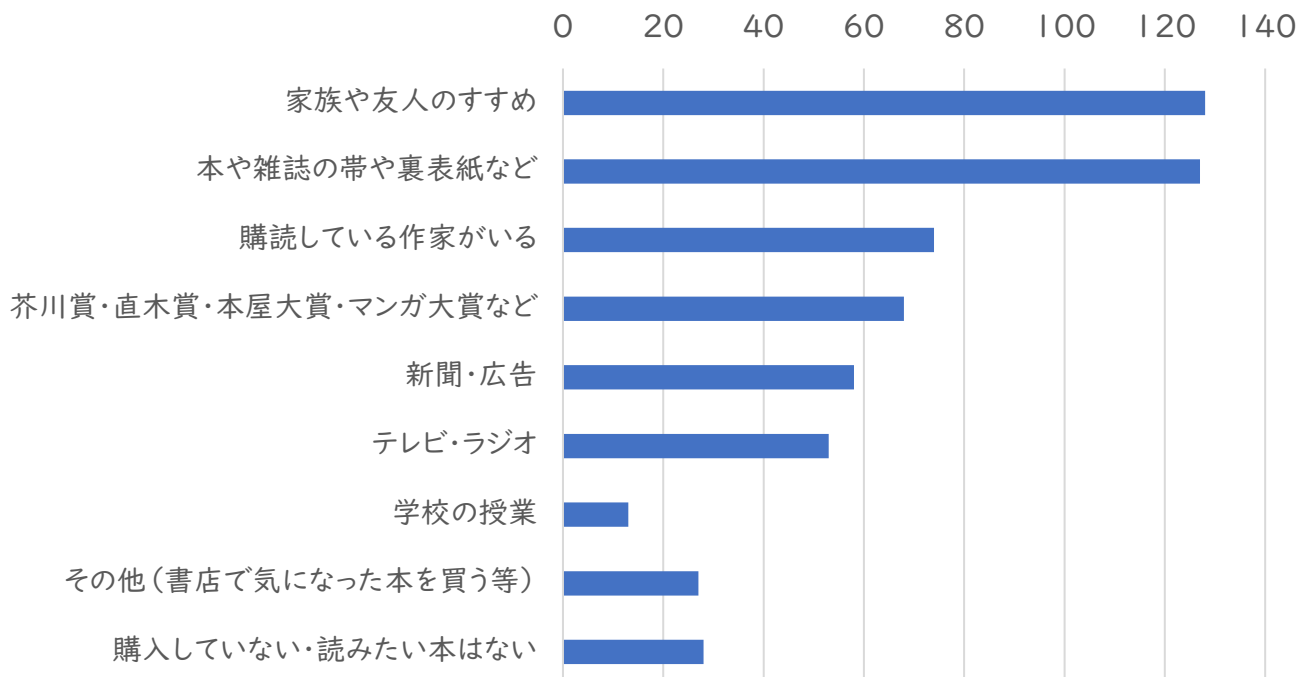
その他(自由記述)

Wi-Fiがある／マンガ・洋書がある／オススメ本を教えてくれる／電子書籍の充実／キッズスペース 等

7. 図書館の事業・サービスで知っているものはどれですか？



8. 本を選ぶときにどんな情報を参考にしていますか？



9. 最近読んで面白いと感じた／購入した／読みたい・気になっている本・マンガ・雑誌

回答内容は省略しますが、400 タイトルを超える回答をいただきました。
今後の選書等の参考とさせていただきます。

10. 白馬村図書館に関する意見（自由記述・抜粋）

※全ての意見を掲載していませんので、あらかじめご了承ください。

（ 10 代 ）

自習室を設けてほしい。
リラックスできる席を設けてほしい。
広い施設にしてほしい。
マンガや雑誌を増やしてほしい。
中高生向けの本を充実させてほしい。
外国にルーツがある方も多いので、洋書なども増やしてほしい。
小学生は静かにしてほしい。
開館時間を延ばしてほしい。
幅広い年代が使いやすい施設にしてほしい。

（ 20 代 - 30 代 ）

Wi-Fi のある自習室がほしい。
新しい本や小説を増やしてほしい。
今の図書館もこぢんまりしていて良い。
司書が丁寧に対応してくれてありがたい。
読書を促すような講座・イベントがあれば参加したい。
声を出しても周りに迷惑がかからないようなキッズスペースがあると嬉しい。
幅広い世代、村民も村外の人も過ごしやすい施設になってほしい。
電子書籍でも良いので蔵書を増やしてほしい。
放課後の時間は小学生の場所になっていて利用しづらい。
新しい施設を作るのは非常に難しいと思うが、こういった形で村民の意見を聞いて進めてほしい。
コミュニティスペースのような場があれば子どもも訪れやすいし、村民以外も利用しやすいような施設になることで村民の利用者も増えると思う。
図書館等複合施設が文化的発信地になってほしい。

(40代 - 50代)

村民が通いやすく、広くて静かな場所でゆっくり落ち着いて過ごせる空間にしてほしい。
多世代にとって居場所となるような場所にしてほしい。
村民が自分の知識や経験を活かして講師になるようなイベントを開催してほしい。
資料も職員も増やして小規模の講座やイベントも開催してほしい。
本との偶然の出会いができる場所として、多様で充実した図書館であってほしい。
オスメの本を紹介するPOPを飾ったりランキングを示すなど、手にとって読みたくなる工夫をしてほしい。
新たな図書館の必要性は感じない。
施設内のスペースをテナントとして貸すのも良いと思う。
カフェを併設してほしい。
本屋の役割も担うような図書館であってほしい。
子どもたちが適正に図書館を利用できるような指導も必要だと思う。
勉強や仕事をする時に使える施設であってほしい。
地域資料を充実させて、シビックプライドを醸成してほしい。
感染症のことも考えて、電子書籍の導入も検討してほしい。
時代の変化を踏まえ、民間企業の誘致等も含めて、効率的な運営や賑わいの創出など、いわゆる「図書館」という形式にこだわらずに検討してほしい。
自然と融合して居心地が良く、山を眺めながらのんびりできるスペースがほしい。
今のまま、小さい図書館で良い。
親子で居心地良く過ごせる空間をつくってほしい。
山・スキーなど特色ある本を揃えてほしい。

(60代以上)

車椅子でも動きやすく、開放感があり明るくて快適な施設にしてほしい。
多くの人に興味を持ってもらえるよう様々なイベントを開催してほしい。
静かな場所で広い駐車場を備えてほしい。
今の図書館では、限られたスペースでできることをしていると思う。
大きくなくて良いので、雨天でも観光客が白馬について学べる施設であってほしい。
内装には木材を使ってほしい。
相互貸借を活用して蔵書を増やしすぎずコンパクトな施設として、読書室や談話室等を併設してほしい。
アンケートを取る際には「あったら良い」ではなく「利用するかしないか」を聞いてほしい。
松川村のような施設がほしい。
早くつくってほしい。
山岳関係や雑誌・情報誌も増やしてほしい。
外の広場も利用し、自然と一体化した誰もが集える施設を作りましょう。

たくさんのご意見をありがとうございました。
今後の参考とさせていただきます。